

コース 20 たいせつざん 大雪山 すがたみだいら (姿見平) 散策

リーダー CL T/K SL —

実施日 平成23年7月9日(土)～11日(月) 天候 雨のち晴れ

参加者 15 (男性 2 女性 13)

グレード A

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新潟港 7/9		10:30	2等寝台(貸し切り) ビンゴゲームでE/Mさん1等賞を獲得
小樽港 7/10	4:30		雨の中バスガイドさん迎えに出る
小樽運河	4:45	5:00	雨で記念撮影なし
旭川トーヨーホテル	7:30	8:20	バイキングで朝食
大雪山(姿見平)	9:30	12:00	ロープウェイで頂上駅へ 姿見平散策
旭山動物園	13:00	15:00	園内見学及び昼食
砂川ハイウェイオアシス	16:00	17:00	買い物
小樽港	18:15	19:30	2等寝台 ゲームK/Kさん2等賞
新潟港 7/11	15:30		解散

山行等概要(幹事のコメント)

- 新潟を出発する際は、津軽海峡付近に停滞している梅雨前線が気になりながら乗船。
- 小樽に着いたら予想通りの雨。小樽運河では記念撮影もできず、次の目的地旭川のホテルに向かう。雨が気になる。ホテルではバイキングで参加者全員お腹を満たし、外に出ると偶然にも日本ハムファイターズの選手が、反対側のホテルより球場に向かう場に出会う。
- 相変わらず雨を気にしながら、次の目的地大雪山(姿見平)に向かう。雨は晴れず雨具を着てロープウェイに乗る。姿見平駅について監視員より注意事項及び説明を聞いて散策に向かう。今年は雪が多かったため、所々に残雪があり開花は少し遅れながらもキバナシャクナゲ、コマクサ、エゾコザクラ、エゾツガザクラなど、数々の花を見ることができた。今回で姿見平は3回目であるが、珍しく今年はエゾリスに出会うことができラッキーであった。
- 旭川に戻る途中で雨も上がり、動物園では雨の心配もなく見学ができた。最後の砂川ハイウェイオアシスで買い物を楽しみ、小樽より乗船。
- 参加者全員の協力で、無事3日間の行事を終えることができた。また機会があったら、北海道(ニセコ)方面の山でも計画できたらと思う。ありがとうございました。



大雪山(姿見平)第一展望台にて

「大雪山散策」

(1477) S/Y

新潟港に着くと、ツアー会社の人「とっておきの北海道」と書いた旗を持って立っていました。私たちハイキングクラブも、とっておきの三日間にと思いました。

リーダーのT/Kさんを入れて総勢15名、朝小樽港に着き観光バスで朝日岳山麓駅まで行きました。ガイドさんの話によると、“昔の人は富士山に登った時は山の高さを語れ、大雪山に登った時は山の広さと大きさを語れ。”と云われた程、大雪山の広さは大きくて神奈川県全土がすっぽり入る程の広さがあることを教えてくれました。また、旭川は日本で一番寒く北海道で一番暑くなることがある盆地で、地形が京都に似ているため町並みは京都に似せてつくられたことも教えてもらいました。

大雪山を歩き始め、残雪もあり登山道は雨が滝のように流れてくるような道を進みました。さすが大きな雪の山と書くように、残雪がいっぱいありました。でも雪のないところは、かわいい小さな花々が肩を寄せ合うようにいっぱい咲いていました。極寒の大地に根を張りチングルマ、キバナシャクナゲ、エゾツカサクラがたくましく咲いていました。シマリスも花の陰からチョココンと首を出してはかわいい姿を見せてくれました。

視界は悪かったけれど、こんな素晴らしい大雪山に来られたことをよかったと思いました。もう一回訪れ、花が一面咲いた時を見てみたいと思いました。

帰りにあの有名な旭山動物園に着いた時は天気もよくなり、シロクマ君も見ることができました。愛嬌のあるアザラシもかわいかったです。

みんなよい人たちばかりでしたので、楽しく過ごすことができて最高でした。リーダーさんお世話になりました。みんな楽しい旅だったと云っていました。ありがとうございました。



ツガザクラの群生（姿見平にて）